

FIG・JOC 講習会修了者 及び JSPO 公認コーチ4以上の資格所持者の公開

はじめに

JGA コーチ育成委員会では、活動目標の1つに『資格取得の促進』を掲げています。

「資格」とは、その人がその道においてどんな事が出来る人なのかを証明・保証してくれる「アイテム」であり、生業に対してその人が得る最初の「信頼」であったり「武器」といっても過言ではありません。

体操に携わる指導者はかつては競技者で、その経験を活かして後進を指導するという流れが当たり前でしたが、もはや経験だけでは通用しない「資格」が要求される社会に様変わりしています。

(公財)日本スポーツ協会が2021年10月現在で公表している公認指導者数の統計によると、公認指導者数が最も多い「サッカー」では「39,729人」に対して、体操は一般体操・体操競技・新体操・トランポリンをすべて合わせても「2,128人」という状況です。

競技人口や愛好者数はサッカーの比ではないにしろ、公的資格を持つ指導者を多数有し、体操に関心を持った人々がいつでも安心して体操の世界に入り込めるような環境づくり、そして時代をリードするスポーツ団体として注目されるよう有資格者の育成・促進を目指して参りたいと考えています。

その一環として、先ずは国際体操連盟(FIG)、日本オリンピック委員会(JOC)が主催する世界と日本の最高レベル講習会の修了者、及び日本スポーツ協会(JSPO)が認定する公的資格(コーチ4・マスター)の所持者を公表することといたしました。

今後、コーチ資格を取得する方、より高い資格を目指す方々の指標や刺激になれば幸甚です。

(公財)日本体操協会
コーチ育成委員会
委員長 佐久間 裕司

[トランポリン]

● 国際体操連盟(FIG) 公認コーチアカデミー Level III Brevets ※資格取得順

<男女> 0名

● (公財)日本オリンピック委員会 公認コーチアカデミー ※資格取得順

<男女> 7名

森田 弘文 福井 直哉 山本 宜史 上山 容弘 久保 実由
丸山 章子 中田 大輔

● (公財)日本スポーツ協会 公認コーチ4 マスター ※JGA名簿順

<男女> 0名

● (公財)日本スポーツ協会 公認コーチ4 ※JGA名簿順

<男女> 0名 ※ 「公認コーチ3」資格所持者は2021年10月現在で114名

(2022年1月17日 現在)